

213人目



長島町中野中住吉
もりおか ゆきこ
森岡 由紀子さん (69歳)

□プロフィール

武並町出身。「のら司書」を名乗る。趣味は旅行。2匹の猫とのんびり過ごすことで癒やされている。人物や文献のルーツを探ったり調べたりすることが好きで、今は朴葉ずし文化を調べるなど、朴葉寿司プロジェクトの活動にも参加している。



▲イベントで本を紹介する森岡さん

昔から本が好きで、特に絵本への理解を深めるようになったのは、40代の頃。市の図書館に勤め、読み聞かせやブックスタート事業に関わるようになった時だった。退職後、尊敬する人が絵本専門士の養成講座で講師をすると知り、自分は本や絵本についてどれくらい勉強しただろうと考えるきっかけとなった。自分の知識を深めるためにも、資格を取得することに決めた。勉強する中で改めて絵本の素晴らしさを感じた。

絵が物語を語る絵本は、赤ちゃんから高齢者まで、その時々感性で楽しめ、生涯を共にすること

「私にとって本や絵本は、山と同じ。読んだ時の楽しい気持ち、山に登ることと似ている。一人で登る時であれば、仲間と協力して難解な作品を読む時もある」と話すのは、絵本専門士の森岡由紀子さん。「山の恩恵をいつも感じながら麓の里に住んでいる気分」とほほ笑む。

ができる。物事の普遍性をシンプルに描いた作品は、自分の経験を重ねて味わうことができる。大人こそ絵本を楽しんでほしい。

大人こそ絵本を楽しんで
絵本専門士として本と人を結ぶ



その他の話題もウェブサイトに満載

5/25

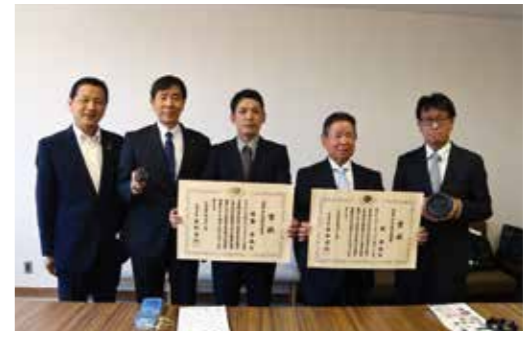
SDGsの推進などに関する
包括的連携協定を締結



株式会社パローホールディングスと市は、SDGsの推進などを一緒に取り組むことで、市民サービスの向上に役立てることを目的に、包括的連携協定を締結しました。今後は、SDGs啓発コーナーの設置や高齢者の買い物支援、健康指導などを行う予定です。

5/20

工夫と改善を続け
創意工夫功労者賞を受賞



優れた創意工夫により、職域における技術改善向上に貢献した方を表彰する文部科学大臣表彰創意工夫功労者賞。市内から明光化成工業(明智町)の後藤卓弘さんと、オグリ電子(長島町)の楓康春さんが選ばれました。2人は「今後も、日々精進します」と話しました。

6/1 冷静で的確な判断
消防協力者に感謝状を贈呈



▲右から、堀井よし江さん、伊藤道子さん、伊藤一晴さん、林消防長



▲右から、額三紀子さん、杉山幸督さん、林消防長

早期の通報、迅速で的確な消火活動により、火災の延焼拡大を阻止したとして、5人の方に感謝状が贈られました。伊藤一晴さんと道子さん夫婦(瑞浪市)、堀井よし江さん(大井町)は、3月28日に不動の滝(中野方町)を訪れた際、滝の付近にある社務所内で炎が上がっているのを発見。バケツリレーをし消火活動を行いました。額三紀子さん(中津川市)は、4月14日、恵那峡遊覧船乗り場の事務所内で不審な物音を聞き、外に出たところ榮屋の調理場で炎が上がっているのを確認。杉山幸督さん(中津川市)も駆け付け消火器で消火活動を行いました。感謝状を受け取った伊藤一晴さんは「当然のことをしただけですが、感謝状をいただけてうれしいです」、杉山さんは「地元の皆さんに貢献できて良かったです」と話しました。

6/1

ICTの活用が評価され、
東海総合通信局長表彰に選定



電波利用や情報通信の発展に貢献した団体、個人を表彰する東海総合通信局長表彰に、本市が選ばれました。ICTを活用した行政サービスの向上に取り組み、防災システムや獣害対策システムを導入したことで、地域課題の解決、活性化へつながったことが評価されました。

6/9・10

二つの芝居小屋で
歌舞伎俳優が公演



宮盛座(三郷町)と五毛座(飯地町)で、恵那観光大使で歌舞伎俳優の中村いてうさんら、中村屋門弟による巡業公演「鶴の子会芝居小屋五座巡業」が開催されました。芝居小屋の保存と活用、地域の活性化を目指して行われ、芝居小屋が熱気に包まれました。